

令和8年度 シラバス 「社会」

学年	3	週単位時間数	1	年間単位時数	35	授業集団	学年	使用教室	理科技術室
資質・能力	(情) 情報を収集する力 (コ) コミュニケーション力 (他) 他の人を理解する力 (自) 自己を理解する力 (協) 協働する力 (地) 地域で生活する力								
目標	① 知識及び技能 ② 思考力・判断力・表現力等 ③ 学びに向かう力、人間性等								
① 社会の制度や仕組みについて、基礎的な知識を習得するとともに、卒業後の社会で活用する実践力を身に付ける。									
② 他者との対話を通して、自己の考えと比較しながら学びを深めることができる。									
③ 主体的に社会に参画しようとする意欲を高める。									

学習計画			
月	学習内容(何を学ぶか) 関連する資質・能力の表示 関連教科は★付けて表示	目標 (何ができるようになるか)	方法 (どのように学ぶか)
4月	「オリエンテーション」 「見学旅行の文化・歴史」 (情)(地) ★道徳	・1年間の学習の見通しをもつことができる。 ・見学旅行先で見聞する事柄について、多角的な情報を収集することができる。	・課題解決に向けた方策を考えるにあたって、生徒自らが情報端末等を活用し、情報を収集する。情報の適切さの観点を教師から助言する。 ・各生徒がそれぞれの視点から調査、まとめたものの交流をするなどして、違いを認識しながら学びを深める。 ・紙に書き込む、タブレットの利用など、複数の取り組み方を提示し、自ら学び方を選択しながら学習を進める機会を持つ。
5月	「世界の中の日本」 (他)(地)	・世界の文化や地理等の違いを比較し、我が国の良さを認識することができる。	
6月	「法やきまり」 (協)(地)	・社会保障の考え方を知り、社会の一員として助け合い暮らしていることを知ることができる。	
7月	★道徳、家庭	・療育手帳や障害者基礎年金について、サービスの内容や活用方法を理解することができる。	
8月	「公害の防止と国民生活」 (地) ★理科	・過去の自然災害や環境汚染を題材に、自身が暮らす地域の特徴を知り、防災対策や自らの身を守る手段を考えることができる。	
9月			
10月			
11月	「世界の歴史と日本」 (他)(自)	・歴史的事象や時代の変化について考えることを通して、自分がよりよく生きるために世の中の様子を知り、考える大切さを理解することができる。 ・国際社会の一員としての我が国の歩みについて知り、国の世界とのかかわりは生活と強く結びついていることを理解することができる。	
12月			
1月	「選挙」(地) ★ライフキャリア	・日本国憲法の性質や選挙制度について学び、我が国の政治のしくみを理解することができる。	
2月	「まとめ」	・学習した内容を振り返り、卒業後の社会で活用する意欲を高める。	
3月			

評価の観点	① 知識及び技能	② 思考力・判断力・表現力等	③ 学びに向かう力、人間性等
① 社会の制度や仕組みについて、基礎的な知識を習得するとともに、卒業後の社会で活用する実践力を身に付けることができたか。 ② 他者との対話を通して、自己の考えと比較しながら学びを深めることができたか。 ③ 主体的に社会に参画しようとする意欲を高めようとしている。			

